

新春のご挨拶



西日本電信電話株式会社
代表取締役社長 社長執行役員 森林 正彰

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
平素よりNTT西日本グループの事業運営に、格別のご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、長引く新型コロナウイルス感染症拡大、半導体不足、エネルギー価格の高騰など、社会情勢の変化が激しい一年となりました。

このような中、社会を取り巻く環境変化がもたらす地域の社会課題やお客様の経営課題に対し、西日本エリア30支店の地域密着力・現場力、グループ各社の多彩な強みを活かし、ICTの力による課題解決に尽力してまいりました。

また、3月にはオープンイノベーション施設「QUINTBRIDGE（クイントブリッジ）」を開設し、事業共創へ向けて、さまざまな分野の皆さまとのパートナーの輪を広げてまいりました。

一方で、8月には通信設備の故障によりインターネット通信等が繋がらない、つながりにくい状況が発生させ、お客さまに大変ご迷惑をおかけしたことを改めて深くお詫びいたします。

2023年は、生活の重要インフラである通信サービスを提供する企業として、通信サービスの确实・安定的

な提供、災害対策の強化に、より一層努めていく所存です。

また、お客さまや地域社会に更に寄り添い、ICTを活用した経営課題の解決、社会や産業のデジタル・トランスフォーメーション（DX）の実現に取り組んでまいります。

加えて、複雑化・多様化する課題の解決に向け、オープンイノベーションを加速し、国内外のパートナーの皆さまと連携・事業共創により新たなビジネスを創出することで、社会へ新たな価値を提供してまいりたいと考えております。

私たちは、NTT西日本グループのパーパスである

“「つなぐ」その先に「ひらく」

あたらしい世界のトビラを”

この言葉を胸に、Well-beingに満ちた持続可能な社会の実現に向けて、挑戦し続けてまいります。

皆さま方の益々のご発展をお祈りするとともに、本年も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

